

別添 2

目 次

I. 総括研究報告

- 食中毒調査の迅速化・高度化及び広域食中毒発生時の早期探知等に資する研究・・・1  
研究代表者 明田幸宏

II. 分担研究報告

1. 腸管出血性大腸菌等の検査法(全ゲノム解析)の開発・・・9  
林 哲也
2. 感染症発生動向調査(NESID)をベースとした腸管出血性大腸菌感染症を原因とする広域食中毒探知と対応の取り組み・・・13  
砂川富正
3. 食品由来株の収集・・・16  
工藤由起子
4. 動物由来株の収集と分子型別・・・26  
寺嶋 淳
5. 反復配列多型解析法の有効性の検証・精度管理手法の確立・・・43  
平井晋一郎

III. 研究成果の刊行に関する一覧表・・・63